

2025年 2月 14日

各位

会社名 楽天グループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史
(コード:4755 東証プライム市場)

剰余金の配当(無配)及び第28期株主優待制度に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、以下のとおり、2024年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行わないことを決議しましたので、お知らせします。なお、2024年12月6日に公表しましたとおり、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社グループが注力する『楽天モバイル』のサービスについて、ご理解を深めていただく機会を提供することを目的として、2024年12月末時点の株主様を対象とした株主優待を提供いたします。

1. 理由

現下の当社における財務状況等を踏まえ、財務健全性を確保するという財務方針の下、足もとにおいては、有利子負債のみに頼らない各種調達を積極的に進めることで、成長事業への投資原資を確保し、同時に、有利子負債残高の削減にも取り組んでまいりました。このような状況の下、当期につきましても、配当による資金流出を抑制することが、当社の財務基盤の安定、ひいては株主価値の向上に繋がると考えております。

配当方針につきましては、中長期的な成長に向けた投資や、財務基盤の安定化のための内部留保の充実を勘案しつつ、安定的・継続的に配当を行うことを基本としており、今後もこの方針に変更はありません。2025年12月期以降の配当再開時期は、現時点では未定ですが、連結業績黒字化及び有利子負債の削減を進めていく中で、適時適切に復配を行えるように努めてまいります。

2. (1)配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年2月14日公表)	前期実績 (2023年12月期)
基準日	2024年12月31日	同左	2023年12月31日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円00銭
配当額の総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

2. (2)優待内容

「楽天モバイル」の音声+データ(30GB/月)プランを1年間無料にてご提供

『楽天モバイル』(サービス URL: <https://network.mobile.rakuten.co.jp/>)は、「携帯市場の民主化」を掲げて携帯キャリア事業に新規参入し、2020年4月に本格サービス提供を開始しました。低廉でシンプルな料金プラン「Rakuten 最強プラン」や「Rakuten 最強プラン ビジネス」を展開し、2024年12月には『楽天モバイル』の全契約回線数が約830万回線となりました(注1)。2024年6月からは「Rakuten プラチナバンド」を提供開始するなど、引き続きネットワークやお客様体験の品質向上に向けた取組を推進しています(注2)。この度、株主の皆様にも是非サービスを体験いただき、楽天グループが注力する『楽天モバイル』のサービスについてご理解を深めていただきたいという思いから、昨年引き続き本優待特典を提供することにいたしました。

ご利用方法等の詳細につきましては、2025年3月中旬に当社コーポレートサイト(<https://corp.rakuten.co.jp/investors/stock/preferential.html>)にて掲載いたしますので、そちらをご覧くださいませう、宜しくお願いいたします。

注1: 2024年12月31日時点のBCP回線を含むMNO、MVNE及びMVNOを合わせた契約数です。

注2: プラチナバンドの対応地域は、主要都市部から順次拡大予定となります。

以 上